



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2006～2007 年度 RI のテーマ

Lead the way

会長 仁部前明 幹事 下津谷忠男 会報委員長 田中昌夫

第 1 8 6 8 回例会 (2007 年 4 月 10 日)

点鐘

仁部会長

ロータリーソング

我等の生業

お客様紹介

杉戸中央ロータリークラブ

藤田直樹様

”

菅原千晶様

会長挨拶

仁部会長

「地球温暖化報告書を採決」

読売新聞から H19.4.10

国連の「気候変動に関する政府間パネル (IPCC)」の第 2 作業部会は、4 月 6 日午前、地球温暖化が長期に及んだ場合の人類や生態系への影響をまとめた第 4 次評価報告書をブリュッセルで採択した。

気温が 1990 年比で約 1 度上がれば、水不足の被害が全世界で新たに数億人が増え、約 2 度上がると全生物種の 20～30% が絶滅する危険が高まるとの内容。協議は徹夜で続き、2050 年代に水不足の被害は 10 億人以上などとする原案は大幅に修正された。・・・2050 年までに残された時間とは、東京オリンピックの年から現在までに流れた年月と同じ。顧みて、あつという間しかない・・・(編集手帳)

「米ではもう食べていけん」

「九州は亜熱帯になってきよるじゃないですか」長崎県の米どころ諫早市。九州は四年連続で、米の不作に見舞われている。1 等米より 60 キロ当たり 1,000 円～2,000 円安い 2、3 等米が増え、市内の収穫量は昨年、平年の半分以下

に落ち込んだ。原因は米が熟する 8 月末～9 月はじめの暑さ。26.5 度を超えると、1 等米の収穫は絶望的だが、ここ数年、その水準を越える年が珍しくなくなった。・・・と県総合農林試験場の主任研究員がいう。採択された報告書は「気温上昇や降雨量の変化が農産物の生産性を低下させ、アジアでは食料不足が深刻化する」と警告した。日本でも西日本を中心に、最大 40% の米の収穫減少が予想されている。

干ばつ・不魚・輸入食料が高騰

大量の食糧を輸入する日本にとって、海外の影響も他人事ではない。南米沖はカタクチイワシに代表される小魚の宝庫。これを材料にした魚粉は畜産や魚養殖の餌に欠かせない。南米産は日本の輸入魚粉の 8 割を占めている。

報告書は「海面温度の上昇でさんご礁が悪影響を受け、太平洋東部 (南米沖) の水資源の分布が変化する可能性が高い」と指摘した。その警告を先取りするような現象が、昨年ペルーで起きた。小魚の漁獲量が前年より約 300 万トンも減少したため、2005 年に 1 トン当たり 8 万円前後だった日本国内の価格が一時、その倍に跳ね上がったのだ。熊本県天草市楠本湾でヒラメやマダイを育てる緒方さんは「これ以上のコスト増には耐えられない」とため息をつく。昨年からの餌代は 2 割上昇、経営は苦しくなる一方だ。「比内地鶏」の産地の秋田県でも、配合飼料が 1 トン 6,000 円以上値上がりしたという。

昨年豪州を襲った記録的な干ばつは、南部の小麦畑や牧場を直撃。06 年の小麦生産量は前

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480 - 34 - 1716 FAX 0480 - 34 - 1360

年比6割減の1050トンにとどまる見通し。日本では、業界大手の日清製粉と日本製粉が2月、卸売業者向けの小麦価格の引き上げを相次いで発表している。

後記事略

幹事報告

下津谷幹事

杉戸中央ロータリークラブよりチャリティーゴルフ参加のお礼状がきております。ガバナー補佐よりIMの報告書が届いております。

ご挨拶

藤田様、菅原様



本日は交換学生の件でお願いに参りました。昨年のアウレル君については前半は杉戸クラブ

で、後半は杉戸中央クラブでホストをやらせていただきました。今回の交換学生を受け容れるにあたって、是非杉戸クラブさんに半分ご協力をいただきたいと思い伺いました。今年の8月に来る学生は、アメリカのジョージア州の男の子で、アレン・マクギニティーという子です。報告書を見ると、学校でもトップクラスの成績をとっている好青年のようです。私共のクラブでは、小柳さんにカウンセラーをお願いしましたが、何分にも初めての経験です。舟越さんにもいろいろとご指導を頂きたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

親睦委員会

細井委員長

先週の理事会報告で最終の親睦旅行を6月10日と発表致しましたが、5月27日の日曜日に変更いたします。5月の第5週目の夜間例会を変更しまして、ご夫人同伴の親睦旅行に致しますので、皆様予定に入れておいて下さい。

《会長エレクトセミナーに参加して》

下津谷エレクト



ペットの報告と言っても何もありませんので次年度RI会長のメッセ

ージを紹介いたします。

「私は「ロータリーは分かち合いの心」というテーマを選びました。このテーマが次年度、すべてのロータリアンにとって誇りの原点となり、また、私達の活動の原動力となってくれることを願います。分かち合いと言うと、大勢による偉業を推進することを連想されるかもしれませんが、それは同時に一個人による行為であり、個人的な選択でもあります。私達の一人一人がどれだけ時間とエネルギーをロータリーに捧げるかを決めるわけですが、その決意がやがては、各クラブの地元や海外の地域社会とどれだけ分かち合うことが出来るかを決定づけるのです。ですから、私は皆さんにお願いしたいのです。どうか、これまで以上にロータリーと個人的に関わり、奉仕プロジェクトと会員増強の両面から積極的に参加して下さい。

私の呼びかける個人的な関与にはロータリー家族の皆さんからの参加も含まれていますが、この「ロータリー家族」とはロータリアンとその家族だけでなく、ローターアクター、インターアクター、青少年交換学生、そしてロータリーの目標と理念の推進に向けて、私達と共同で活動して下さいの方々も皆、ファミリーの一員です。その他に、継続性はロータリーの成功に欠かせない要素ですから、保健、識字率向上、水保全是引き続き次年度の奉仕の焦点となります。一方、新しいプロジェクトについても独自の創造性を駆使して、新しいアプローチを試みていただきたい。そして、もう一つ国連ミレニアム開発目標、中でも特にサハラ砂漠以南のアフリカ諸国の「ミレニアム・ビレッジ」プロジェクト参加へのよろしくお願ひ致します。」ということです。

出席報告

大作委員長

出席免除 2名 休会 2名

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
4/3	24	18	7	5	96%

スマイル報告

大作委員長

お客様ようこそ！ 会員全員以下同文

本日投入額	24,000円
累計額	740,000円